

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2003 年 11 月 27 日 (27.11.2003)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 03/096810 A1

(51) 国際特許分類⁷: A01N 41/08, 57/20, 59/00,
59/08, 61/00, C02F 1/50, 1/54, 5/10

(21) 国際出願番号: PCT/JP03/06366

(22) 国際出願日: 2003 年 5 月 21 日 (21.05.2003)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願2002-148123 2002 年 5 月 22 日 (22.05.2002) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 栗田
工業株式会社 (KURITA WATER INDUSTRIES LTD.)
[JP/JP]; 〒160-8383 東京都 新宿区 西新宿三丁目 4 番
7 号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 常木 孝男
(TSUNEKI, Takao) [JP/JP]; 〒160-8383 東京都 新宿区
西新宿三丁目 4 番 7 号 栗田工業株式会社内 Tokyo

(JP). 永井 直宏 (NAGAI, Naohiro) [JP/JP]; 〒160-8383
東京都 新宿区 西新宿三丁目 4 番 7 号 栗田工業
株式会社内 Tokyo (JP). 守田 聡 (MORITA, Akira)
[JP/JP]; 〒160-8383 東京都 新宿区 西新宿三丁目
4 番 7 号 栗田工業株式会社内 Tokyo (JP). 内田 隆
彦 (UCHIDA, Takahiko) [JP/JP]; 〒160-8383 東京都 新
宿区 西新宿三丁目 4 番 7 号 栗田工業株式会社内
Tokyo (JP).

(74) 代理人: 内山 充 (UCHIYAMA, Mitsuru); 〒101-0041
東京都 千代田区 神田須田町一丁目 4 番 1 号 T S I
須田町ビル 8 階 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (国内): BR, CN, ID, JP, KR, MX, SG, US.

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (CZ, DE, ES, FR, GB,
IT, NL, PT, SK).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: COMPOSITION FOR PREVENTION OF SLIME AND METHOD FOR PREVENTING SLIME

(54) 発明の名称: スライム防止用組成物及びスライム防止方法

(57) Abstract: A composition for the prevention of a slime, characterized in that it comprises a chlorine-containing oxidizing agent, a sulfamic acid based compound, and an anionic polymer or phosphonic acid based compound; and a method for preventing a slime, characterized in that it comprises adding the composition for the prevention of a slime to a water system. The composition for the prevention of a slime can be used for effectively preventing a trouble resulting from a slime by the use of a small amount of a drug, in a cooling water system, a heat generating system, a paper pulping process water system, a dust collecting water system, a scrubber water system and the like.

(57) 要約: 塩素系酸化剤、スルファミン酸化合物、及びアニオン性ポリマー又はホスホン酸化合物を含有すること
を特徴とするスライム防止用組成物、並びに、水系に前記スライム防止用組成物を添加すること
を特徴とするスライム防止方法が開示されており、前記スライム防止用組成物の使用により、冷却水系、蓄熱水系、紙パルプ工程水
系、集じん水系、スクラバー水系などにおいて、少量の薬剤を用いてスライムに起因する障害を効果的に防止す
ることができる。



WO 03/096810 A1